

臨床概論

責任者・コーディネーター	消化器内科肝臓分野 滝川 康裕 教授		
担当講座・学科(分野)	消化器内科肝臓分野、外科学講座、産婦人科学講座、睡眠医療学科、災害医学分野、看護学部看護専門基礎講座		
担当教員	滝川 康裕 教授、櫻井 滋 教授、眞瀬 智彦 教授、遠藤 龍人 教授、肥田 圭介 准教授、竹内 聡 特任准教授、藤原 弘之 助教		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12.0 時間
期間	前期		実習 9.0 時間

・学習方針（講義概要等）

医者としての職業倫理を理解し、患者－医者のみならず、パラメディカルとの関係において倫理的な態度を理解し実践できることを最小の目標とする。また、臨床試験などを通して臨床医学の実践に不可欠な基礎知識を通じて、医学の進歩と医療の精神の遵守、社会福祉に貢献できるよう理解を深めると同時に必要な Know-How を習得する。

・教育成果（アウトカム）

医の基本原則、医療安全の概念、そして医療と社会とが関わる基本的な問題について学ぶことにより、臨床医として求められる基礎的な資質を備える。
(ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9)

・到達目標（SBO）

- ・ 実証に基づく医療（EBM）の実践に必要な臨床疫学の基本的概念を説明できる。
- ・ 医療施設における医療情報の取り扱い方、評価の方法を説明できる。
- ・ 医学研究の倫理について説明できる。
- ・ 医療安全の実践について説明できる
- ・ 医療安全策としての医療関連感染制御の基本概念を説明できる。
- ・ 災害医療の基本概念を説明できる。

・ 講義日程

(矢) 西 104 1-D 講義室
 (矢) 災害時地域医療支援教育センター

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/17	水	4	外科学講座	肥田 圭介 准教授	医療安全について
5/22	月	1	災害医学分野	眞瀬 智彦 教授	災害医療（総論）
5/22	月	2	災害医学分野	眞瀬 智彦 教授	災害医療（各論）
6/13	火	1	消化器内科肝臓分野	滝川 康裕 教授	臨床疫学総論・EBMの手法
6/13	火	2	看護学部 看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	臨床疫学，文献の批判的吟味
6/14	水	2	産婦人科学講座	竹内 聡 特任准教授	臨床疫学，臨床試験と研究倫理
6/19	月	1	睡眠医療学科	櫻井 滋 教授	医療関連感染制御について
6/19	月	2	睡眠医療学科	櫻井 滋 教授	医療関連感染制御について

【実習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/22	月	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（トリアージ）
5/22	月	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（情報通信）
5/22	月	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（情報分析・情報解析）
5/23	火	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（机上シミュレーション/受援）

5/23	火	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（机上シミュレーション/HUG）
5/23	火	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（がれきの下の医療）
5/29	月	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（トリアージ）
5/29	月	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（情報通信）
5/29	月	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（情報分析・情報解析）
5/30	火	3	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（机上シミュレーション/受援）
5/30	火	4	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（机上シミュレーション/HUG）
5/30	火	5	災害医学分野 災害医学分野	眞瀬 智彦 教授 藤原 弘之 助教	災害医療（がれきの下の医療）

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	ステップアップ EBM 実践ワークブック	名郷直樹	南江堂	2009
推	医学的研究のデザイン 第4版	SB Hulley 訳 木原雅子	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2014
推	医学と仮説	津田敏秀	岩波書店	2011
推	災害医学 第2版	山本保博 鵜飼卓 杉本勝彦	南山堂	2009
推	医療安全学	森本 剛	篠原出版新社	2010
推	臨床疫学 EBM 実践のための必須知識 第3版	RH Fletcher（福井次矢 訳）	メディカルサイエンスインターナショナル	2016

・成績評価方法

試験による。

・特記事項・その他

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。
授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン VAIO Pro13mk2 一式	1	講義資料作成用